

これが長久手の『アートする』によるブランディング戦略！

長久手の
地域資源

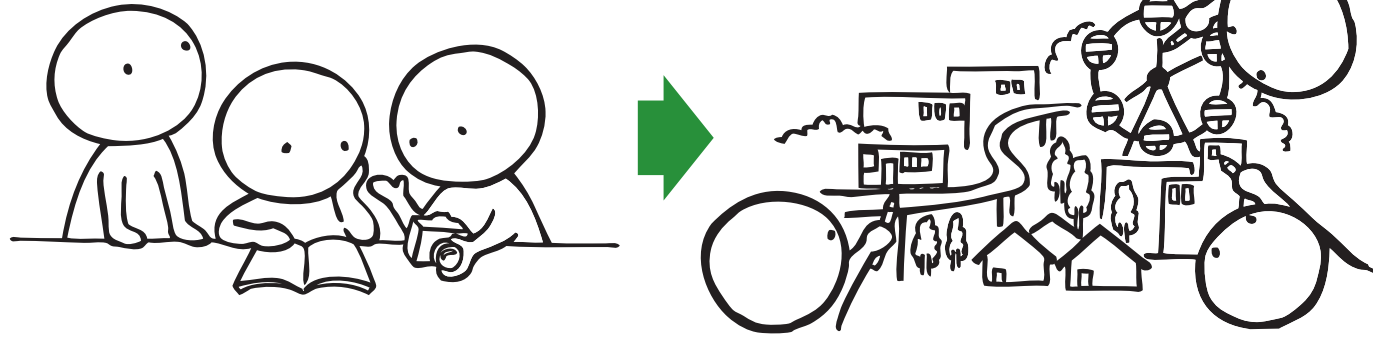


長久手市に
関係する人



アート
する

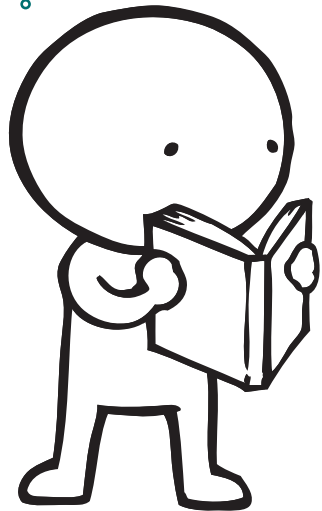
今あるどんな地域資源をだれとどんなふうにあーとすると、
他の地域の人や憧れたり興味をもつ
おもしろく魅力的な新しい地域が生まれるのだから



「なんでもアートしちゃう長久手」、なんだかワクワクませんか？

『アートする』は、
市民レベルで日常生活を楽しくする運動です。
日々の暮らしの、ちょっとした美的活動、創作活動も
『アートする』と呼ぶことで、
暮らしを豊かにするちょっとした魔法となります。
「長久手には、まちのいろんなところで、
アート作品を創る人がいますね」と、
もし長久手に訪れた人から、
そんな感想を伝えられたら、
とても楽しい気持ちになりませんか？

『アートする』は、
アート作品をまちに並べることだけではなく、
鉄の棒を曲げて鳥や猫に仕上げたり、
材木で何か不思議な箱を組み立てたり、
竹を削ってアート作品を創る人はもちろん、
こどもたちと一緒に、段ボールや新聞紙で
アート作品をつくったり、
花にお水をあげたり、
ゴミを拾ったりして
町をキレイにする人たちの
美への憧れや
創る楽しさを追いかけることなのです。



アートは
特別な人だけが
することではなく
美しさや
おもしろいことを
表現したい人なら
誰でもできる楽しい
行為なんだ。

アートは
表現すること！
絵は観るだけなのかな？
誰でも描けるのに
上手な人しか
描いてはいけないの？
お気に入りの
絵や写真を飾ることと
キレイな花を
飾ることは
美を楽しむことで
同じだね。

長久手市地域ブランディング戦略

アート nagakute する

長久手らしい
アート行為による
地域・観光ブランド
戦略のひとつ。
長久手を
ブランディング
するために、
あなたも一緒に
アートしよう！

「アートする」は
誰でも気軽に
できるアートな行為
誰でも気軽に参加できる
アート活動の推進。



長久手市の魅力をもっと多くの
人にもっと知ってもらい、まちを
今以上に楽しく元気づけるために
長久手市の地域・観光ブランドを
確立したいと考えています！



地域・観光ブランドとは「長久手らしさ」
や「長久手ならではの」のこと。



Q1. ブランディングってなあに？

A1. まちの「らしさ」やそのまち「ならではの」魅力を
みんなで見つめなおし、育てることです。

Q2. なぜブランディングが必要なの？

A2. 住む人にとって暮らしやすいまちであることは
もちろん、多くの人が集まる明るく楽しく元気な
まちであり続けるためです。

Q3. そもそも、長久手の魅力ってなんだろう？

A3. 自然、歴史や伝統がある。



長久手古戦場がある…



モリコロパークがあつて、リニモが走っている。

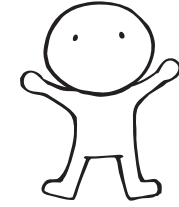
カフェや雑貨店が多くて、暮らしやすい…

そこで！

「長久手らしさ」「長久手ならではの」をみんなで見つ
けたり、創り出したりするための『仕掛け』として、

『アートする』

が、誕生しました。



Q4. 『アートする』でブランディングするために大切なことは？

A4. みんなでワクワクする『モノ』や『コト』をたくさん
見つけたり、創り出したりして、市民が長久手の
まちを楽しみ、おもしろくしようとするのが大切です。
つまり、アートすることでブランディングが進みます。

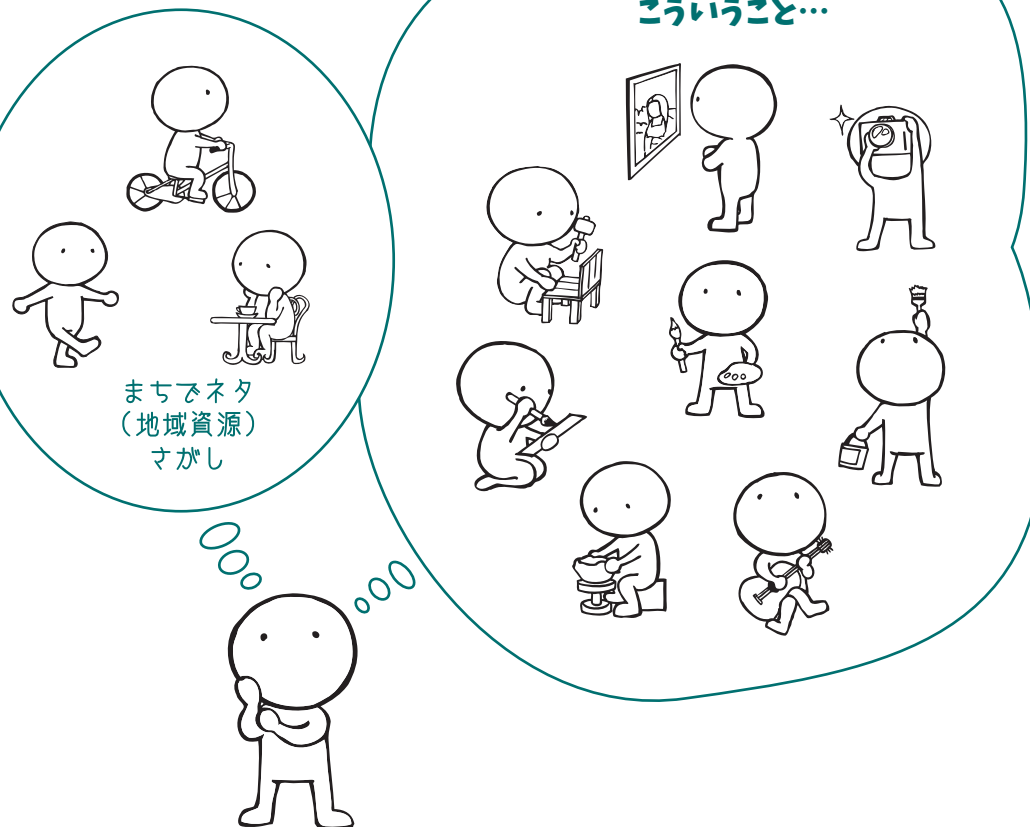
『アートする』ことで長久手のブランディングをしよう！

「長久手らしさ」は、
まちの中や暮らしの中にある！

長久手市の『アートする』って行為は、
見つけたり、おもしろくしたり
すべての行為が含まれます。

『アートする』ことで、
「長久手ならではの」の『モノ』や『コト』
を創出する！

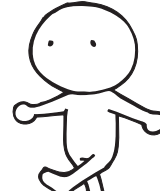
一般的な『アートする』は、
こういうこと…



まちでネタ
(地域資源)
さがし



料理も



歩くことも



花の水やりも

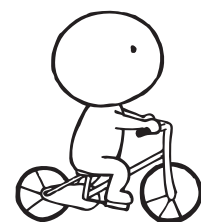


カフェでまちを楽しむ
計画を立てることも

あれも
これも
『アートする』



畑で作物を育て
収穫することも



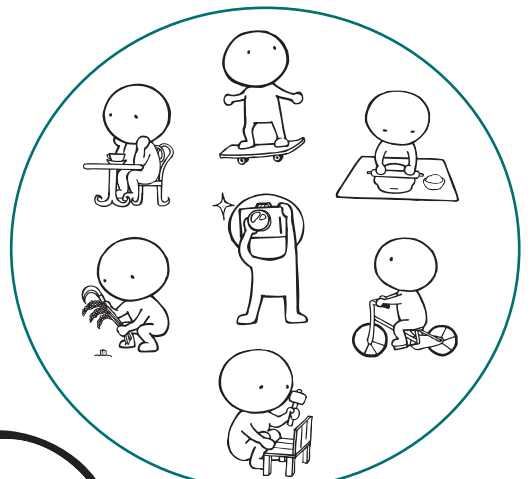
自転車に乗って
おもしろいものを見つけることも



スマホで写真を撮って
SNSにアップすることも
まちを楽しむ創作活動！



モノ



コト

